

## 地域人材ネット

### 愛媛県南予地域における地方創生の取り組み

坂本 世津夫 ( さかもと せつお )

愛媛大学社会連携推進機構・地域協働センター南予 教授・副センター長



#### ○ 登録者情報

所在地

愛媛県松山市

## 略歴

1978年4月：株式会社四国銀行入行、1999年4月：財団法人高知県産業振興センター アライアンスセンター次長、2000年9月：社団法人日本テレワーク協会 客員研究員、2001年7月：国際大学グローバル・コミュニケーション・センター センター・フェロー、2002年4月：愛媛大学地域共同研究センター 客員助教授（地域情報学）、2004年10月：高知大学客員教授（学長アドバイザー）、2005年4月：高知大学生涯学習教育研究センター 教授、2006年4月：高知大学国際・地域連携センター 教授（生涯学習部門長）、2008年4月：高知大学教育研究部人文社会科学系人文社会科学部門 教授、2011年7月～2013年3月：愛媛大学客員教授、2014年10月：愛媛大学社会連携推進機構 教授、2019年10月：愛媛大学地域協働センター南予 副センター長。2003年9月「地域産業おこしに燃える人」（内閣官房・経済産業省）に選定される（小泉総理より、首相官邸にて）。2007年3月 内閣官房より「地域活性化伝道師」に選定される。地域情報化アドバイザー（総務省委嘱）、日本テレワーク協会（アドバイザー）。2005年6月 1日 総務省四国総合通信局「情報通信月間」表彰（個人）、2010年6月 1日 平成22年度情報通信月間 情報通信月間推進協議会会長表彰（個人）

## 著書・論文等

1.「テレワークと地域づくり」、2020年12月、一般財団法人日本地域開発センター『地域開発』、2.「子どもも大人も参加する西予開成塾 地域を変える異能人財の育成」、2017年11月、産学官連携ジャーナル、Vol.13 No.11 2017、国立研究開発法人科学技術振興機構 3.「地域における ICT利活用の取り組みについて」、(財)えひめ地域政策研究センター、ECPR Vol.32(2013 No.1)、4.「濁酒特区」でブランド化ー高知県三原村ー、2007年11月15日初版、新評論、『村』が地域ブランドになる時代』、関満博、足利亮太郎、5.「四国の地域力を考える」～四国西南地域のブランド化～、2007年12月28日、(財)えひめ地域政策研究センター、ECPR 2007 No.2 Volume22、他多数

## ○ 愛媛県南予地域における地方創生の取り組み

### 取組の内容

八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討委員会、八幡浜市、2016/6～、西予市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価委員会、西予市、2016/7～、西予開成塾、西予市、2015/4～、宇和島市高校生まちづくり課 政策統括官、宇和島市、2018/5～、宇和島南グローバル・イノベーション(UGI)事業における課題研究講師、宇和島市、2020/7～、宇和島南中等教育学校、南予地域ジビエ利用推進協議会、鬼北町、2018/12～、南予地域ジビエ利用推進協議会事務局（鬼北町役場農林課森林対策係）等 愛媛県南予地域の地方創生に取り組んでいます。

#### 西予開成塾

西予市から、次代を変えることのできる人財の育成を目指し、天才児教育（創造性教育）・スーパーキャリア教育を実施しています。目的は、今までにない「人材育成の仕組み」を構築することです。

#### 宇和島市「高校生まちづくり課」プロジェクト

「若者が地域に残れる、帰れるまちづくり」をテーマに、市内高等学校の生徒で構成する「高校生まちづくり課」を立ち上げ、カフェ形式によるワークショップで提案がなされたアイデアの事業化を図るなど、高校生が自分たちのまちの将来を考え、直接まちづくりに参画することで、若者が活躍できる場所を提供し、地域との関わり合いと誇りを持たせて、郷土愛を醸成することを目的としています。



西予開成塾



高校生まちづくり課

## 実績

八幡浜市と西予市については、市の総合計画策定を行い、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にもかかわりました。まち・ひと・しごと創生総合戦略については、毎年事業評価作業を行っています(委員会の会長として)。

西予開成塾では、2015年度から毎年15名～20名程度の人財を育成してきました(小学校5～6年生)。2020年度は、新型コロナウイルスの影響で開催を中止しました。2021年度からは、西予市教育委員会と連携して、新たな人財育成に取り組む予定です。

宇和島市「高校生まちづくり課」プロジェクトでは、宇和島圏域のビジョンマップを作成して、新たな商品開発にも取り組んでいます。

## 工夫した点や苦労した点

地域で自ら考え行動できる仕組み、人材の育成に取り組んでいます。2019年10月に、愛媛大学地域協働センター南予が、西予市の宇和米博物館内に設置され、南予9自治体と連携して、地域課題の解決に取り組んでいます。昨年発生した新型コロナウイルスの影響で、従来の仕組みを見直し、DXなど、変革する必要があります。ICTの利活用などは、制度改革と同時に意識改革が必要です。

## ひとことPR

得意とする分野は、ICT(情報通信技術)の利活用促進と、地域における「コミュニケーション能力」(コンセンサス)の形成、人材育成です。現在は、総務省のICT政策(ICT利活用促進、ICT地域イノベーション)に取り組んでいます。その他、田舎ビジネスの人材育成、社会起業家の育成などに取り組んでいます。各省庁の情報など、最新の情報を入手することも可能であると同時に、各省庁、関係機関にネクションすることが可能です。また、日本の中の様々な地域を繋ぐこと(地域連携)も可能です。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	○ その他 DX・ICT活用
その他	

### 関連ホームページ

愛媛大学地域協働センター南予	<a href="http://ccr.ehime-u.ac.jp/rccn/">http://ccr.ehime-u.ac.jp/rccn/</a>
地域産業おこしに燃える人	<a href="http://www.kantei.go.jp/jp/kakugikettei/2003/0917moeru.html">http://www.kantei.go.jp/jp/kakugikettei/2003/0917moeru.html</a>

### 連絡先

メールアドレス	sakamotosetuo〔アットマーク〕opal.plala.or.jp	sakamoto.setsuo.yv@ehime-u.ac.jp
---------	---------------------------------------	----------------------------------

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。